

単元の評価規準

単元 学習内容		知識	技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
A 体 つ く り 運 動	ア 体ほぐし運動	・体づくり運動の楽しみ方や学習の進め方、運動の系列や構造に基づく発展性を理解している。	・体ほぐしの運動や体力を高める運動に必要な運動を身につけながら、心身をほぐすことができる。	・自己の能力に応じた選択し、運動の組み合わせを工夫し目標を設定している。	・体づくり運動の特性に目標を持ち、主体的に取り組もうとしている。
	イ 実生活に生かす運動の計画	・効果的な体の動かし方について具体的に挙げるができる。	・今できる運動を円滑に行うとともに新しく身につけた運動と組み合わせる行うことができる。	・自己やグループの運動を円滑に行うための課題を見つけ、改善しようとしている。	・仲間と協力して互いに思いやりながら進んで運動を行おうとしている。
B 器 械 運 動	ア マット運動	・マット運動の楽しみ方や学習の進め方、練習の仕方や場づくりの方法、練習計画の立て方、技の出来栄を確かめ方について具体的に挙げるができる。	・技の出来栄を改善したり、新たに技を加えたりして、演技内容に変化を加えることができる。	・自分の技能に応じて技を選択したり、組み合わせたりして技を円滑に行うための課題の設定をしている。	・マット運動の特性に興味を持ち、楽しさや喜びを味わおうとしている。
C 陸 上 競 技	ア 短距離走リレー	・運動技能を向上させるための適切な練習方法や技能ポイント、運動の特性を説明できる。	・自己の能力に適したピッチとストライドの組み合わせを身につけている。	・自己の能力に適した目標記録や課題を設定している。	・陸上競技の特性に興味、関心を持ち、自己の能力に合った目標を定め、陸上競技の楽しさや喜びを味わおうとしている。
	イ 長距離走	・運動技能を向上させるための適切な練習方法や技能ポイント、運動の特性などを説明することができる。	・自己の能力に適した効率的なペースを身に付けており、そのペースを守って練習や競技をすることができる。	・練習の成果や課題の達成状況を自ら客観的に捉え、練習方法を見直したり、新しい課題を選んだりしている。	・互いの動きを評価し、気付いた点を指摘し合いながら、記録の計測や練習に取り組もうとする。
E 球 技	ア バスケットボール	・攻防の速いバスケットボールの特性を理解し、必要な集団的な技術について説明できる。	・パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
	イ ラグビー	・ラグビーは手や足でボールを操作し、身体接触が多いゴール型のゲームの特性があることを説明できる。	・ボールをコントロールしたハンドリング、キッキングができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
	ウ バレーボール	・ネットを挟み攻防を展開するバレーボールの特性を理解し、必要な集団的な技術について説明できる。	・パス、サーブ、スパイクの基本技能を身につけている。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
	エ ソフトテニス	・ネットを挟みラケットでボールを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。	・ボールをコントロールしたストローク、ボレー、スマッシュ、サービスができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・ソフトテニスの特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
	イ バドミントン	・ネットを挟みラケットでシャトルを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。	・シャトルをコントロールしたハイクリア、ドロップ、ドライブ、スマッシュ、ヘアピンができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・バドミントンの特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
	ウ 卓球	・テーブルの上のネットを挟みラケットでボールを打ち合い得点を競うネット型の特性を理解し、技能を高める合理的な練習法について説明できる。	・ボールをコントロールしたフォアハンド、バックハンドによるロング、ショート、カットなどができる。	・チームや自分の課題を捉え練習の見直しやゲームで新たな作戦を見つけている。	・卓球の特性に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。
F 武 道	ア 柔道	・柔道の伝統的な考え方、柔道の特性、基本動作や対人的技能の構造を説明できる。	・練習で基本動作と対人的技能で攻撃したり、相手の技をかわしたりすることができる。	・相手の動きや体勢などに応じて、技をかける機会などを見つけている。	・自分の能力に応じた技を習得する喜びや相手の動きに対応して、攻防を展開して競い合う柔道の楽しさを味わおうとしている。
	イ 剣道	・剣道の伝統的な考え方、剣道の特性、基本動作や対人的技能の構造を説明できる。	・打突、体勢、発声のタイミングを合わせることができる。	・課題の達成状況をとらえ、練習や試合の仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。	・自分の得意技を発見し、相手とのかけひきの中で練習しようとしている。
G ダ ン ス	ア 創作ダンス	・ダンスの特性や作品の作り方、練習の方法を言ったり、書き出したりしている。	・恥ずかしがらずに思いきって体を動かしながら表現することができる。	・グループや自分に適したテーマを設定し、テーマに応じた動きを組み合わせ、一つの作品としてまとめようとしている。	・リズムに合わせて楽しく動くなどのダンスの楽しさや喜びを味わおうとしている。
H 体 育 理 論	2 運動やスポーツの効果的な学習方法	・運動やスポーツは、心身両面への効果が期待できることについて説明できる。	・体力や技能の程度、年齢や性別、障害の有無などの違いを超えて、仲間と教え合ったり、相手のよいプレイに称賛を送ったりすることを通して社会性が高まることについて理解している。	・運動やスポーツとの多様な関わり方や楽しみ方についての自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて、思考し判断するとともに、自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えている。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方を理解している。